

平成28年度 学校関係者評価報告書

学校法人中央総合学園
中央情報経理専門学校高崎校

1. 学校関係者評価委員会

学校法人中央総合学園 学校関係者評価委員会は「平成28年度自己点検・評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を平成29年3月15日に実施したので、下記のとおり報告します。

中央情報経理専門学校高崎校

業界関係者：新井 照秋(日本パソコム株式会社社長)

業界関係者：竹内 健 (マクロ株式会社)

業界関係者：松島 敏 (医療法人松島小児科医院)

業界関係者：三谷 徹男(株式会社CRI 中央総研)

卒業生：上原 有加里

保護者：千明 真理子

2. 平成28年度自己点検・評価における学校関係者評価(中央情報経理専門学校高崎校)

2. 平成28年度 自己点検・自己評価における学校関係者評価 評価項目	評価	評価に対する今後の学校の取組等
1. 建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ●教育理念を明文化し、周知徹底を図っている ●各修業期間における教育目的・目標、教育計画が文書化され、提示されている 	<ul style="list-style-type: none"> ○企業、高校、保護者へのニーズ調査を行い、更なる関係者への情報提供の強化を図る
2. 教育の内容	<ul style="list-style-type: none"> ●各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラム作成などの取り組みがされている ●各学科の教育目標、育成人材像に向け業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされている ●各学科の教育目標、育成人材像に向け教員の資質維持や向上に向けた取り組みがされている 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業シラバスの導入を検討する。また、学生アンケートの結果を授業に反映する ○リメディアル教育の強化 ○定期的な教職員研修の継続
3. 教育の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ●各学科の教育目標、育成人材像に向けて教育環境が整備・活用されている 	<ul style="list-style-type: none"> ○より良い教育環境を提供するための改善を継続・推進する
4. 教育目標の達成度と教育効果	<ul style="list-style-type: none"> ●各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされている 	<ul style="list-style-type: none"> ○就職、資格取得・検定取得等において目標の「見える化」を継続。また達成度合いの評価を定期的実施する。卒業生の就職状況を把握する
5. 学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ●各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備さ 	<ul style="list-style-type: none"> ○入学前のオリエンテーション、在学中のキャリアサポート・健康管理・経済的支援、

	れ組織的に行われている	卒業生への学校情報・職業紹介等を継続。学生へのメンタルヘルスサポート、指導教員への相談サポートを強化する
6. 社会的活動	●意図的・計画的・組織的に社会活動への取組が推進されている	○高崎まつり参加等の社会的活動参加、生涯学習講座等の公開講座実施を継続
7. 管理運営	●学校の管理・運営体制が確立されている	○理事会・評議員会の定期的な開催、各種規定の文書化を継続。スタッフディベロップメントを強化する
8. 財務	●財務体質が健全であり、財務運営が適切に行われている	○予算計画策定、財務情報公開、施設設備の保守・管理を継続。図書管理規定を文書化する。
9. 改革・改善	●各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立されて改革・改善のためのシステム構築がされている	○自己点検・評価の実施、計画の検証、結果公表を継続

3. 総評

各委員から高い評価を受けた事項としては卒業生が数多くの褒賞を取得すること、保護者への報告・連絡の確実な実施、教職員の高いモチベーション等が上がった。中央総合学園中央情報経理専門学校高崎校の教育活動、学校運営は引き続き高い水準で維持されていると評価する。学校評価サイクルの現状は有効に機能しており、このPDCAサイクルを継続することで更なる向上を望む。

以上